

日本語でつながる  
All begins with Communication

 とよた日本語学習支援システム  
<http://www.toyota-j.com>

# ガイドライン



豊田市

## お問い合わせ

豊田市総合企画部国際課

TEL: (0565) 34-6963

FAX: (0565) 34-2192

URL: <http://www.city.toyota.aichi.jp/>

E-mail: [kokusai@city.toyota.aichi.jp](mailto:kokusai@city.toyota.aichi.jp)

名古屋大学 とよた日本語学習支援システム事務局

TEL: (052) 789-4700

FAX: (052) 789-4700

URL: <http://www.toyota-j.com/>

E-mail: [otoiawase@toyota-j.com](mailto:otoiawase@toyota-j.com)

# とよた日本語学習支援システム ガイドライン

1.	豊田市の現状とこれまでの取り組み	1-1
①	豊田市在住外国人の現状とその特徴	1-3
②	豊田市が抱えている課題	1-6
③	豊田市における多文化共生推進への取り組み	1-8
2.	とよた日本語学習支援システム構築の経緯	2-1
①	豊田市国際有識者会議「世界に開かれた国際都市」報告書	2-3
②	外国籍住民の日本語学習における実態等予備調査概要	2-5
③	外国籍住民の日本語学習における実態等予備調査結果概要	2-6
④	求められる日本語学習支援体制	2-14
⑤	とよた日本語学習支援システムの目的	2-15
⑥	とよた日本語学習支援システムの日本語能力記述	2-15
⑦	とよた日本語学習支援システムに期待される要件	2-17
3.	とよた日本語学習支援システムの理念	3-1
①	多文化共生社会実現に寄与する日本語学習支援とは	3-3
②	従来の日本語教育の枠組み - その能力観と習得観	3-4
③	従来の能力観と習得観の問題点	3-6
④	新たな日本語学習支援の枠組み - その能力観	3-7
⑤	新たな日本語学習支援の枠組み - その習得観	3-11
⑥	とよた日本語学習支援システムの理念	3-14
4.	とよた日本語学習支援システム概要	4-1
①	とよた日本語学習支援システム事業内容	4-3
②	とよた日本語学習支援システム事業運営組織	4-5
資料	とよた日本語学習支援システム 日本語パートナーズとは	4(資料)-1
資料	とよた日本語学習支援システム 日本語パートナーズ会則	4(資料)-3
資料	とよた日本語学習支援システム 日本語パートナーズ会員登録申込書	4(資料)-5
5.	とよた日本語学習支援システム構成員の役割	5-1
①	システム・コーディネーター	5-3
②	プログラム・コーディネーター	5-9

③	対象者判定テスター・レベル判定テスター	5-15
6.	<b>教室開設のプロセス</b>	<b>6-1</b>
①	広報・周知活動	6-3
②	日本語学習支援依頼	6-3
③	日本語教室開設・運営支援依頼	6-5
④	支援の可否判断	6-6
⑤	支援内容の検討とワーキンググループとの連携	6-7
⑥	対象者判定テストの実施	6-9
⑦	コースデザイン	6-9
⑧	教室開設説明会	6-9
⑨	事前説明会	6-12
	資料 事前説明会配布資料	6(資料)-1
	資料 事前説明会パワーポイント資料 (学習者用)	6(資料)-9
	資料 事前説明会パワーポイント資料 (日本語パートナー用)	6(資料)-13
7.	<b>コースデザイン</b>	<b>7-1</b>
①	コースの流れ	7-3
②	テーマとコミュニケーション行動の抽出	7-4
③	第1回	7-6
④	教材・ツール・モデルの検討	7-6
⑤	成果報告会の検討	7-9
⑥	第9回(成果報告会の準備)	7-12
⑦	第10回(成果報告会)	7-12
	資料 14のテーマと学習者に期待される行動	7(資料)-1
	資料 テーマ選び用教材	7(資料)-3
	資料 教材例 (テーマ019 買い物について話す)	7(資料)-9
8.	<b>会話クラスの流れ</b>	<b>8-1</b>
①	ウォーミングアップ	8-3
②	プログラム・コーディネーターによるモデル提示	8-3
③	日本語パートナーからのインプット	8-7
④	学習者のアウトプット	8-7

⑤	交流タイム	8-8
⑥	モデル提示 → 交流タイムの繰り返し	8-9
⑦	ミニ発表	8-10
⑧	宿題・ポートフォリオ記入・次回のテーマ説明	8-10
	資料 会話クラス用教材例	8(資料)-1
9.	<b>読み書きクラスの流れ</b>	9-1
①	ウォーミング・アップ	9-3
②	読み聞かせを聞く・読んでみる	9-3
③	学習者と日本語パートナーとのやりとり	9-5
④	学習者のアウトプット	9-6
⑤	交流タイム	9-7
⑥	成果報告	9-8
⑦	宿題・ポートフォリオ記入・次回のテーマ説明	9-8
	資料 読み書きクラス用教材例	9(資料)-1
	資料 テーマ「病気・病院の情報を交換する」読み物	9(資料)-1
10.	<b>総合クラスの進め方</b>	10-1
①	総合クラスの目的	10-3
②	総合クラスの理念	10-4
③	コースデザイン	10-6
④	教室の進め方	10-10
11.	<b>教室の継続的改善に向けて</b>	11-1
①	介入	11-3
②	ポートフォリオ	11-6
③	ふりかえり	11-9
④	教室評価	11-11
⑤	フォローアップ研修会	11-15
	資料 ふりかえり用シート	11(資料)-1
	資料 教室評価用アンケート	11(資料)-3
	資料 フォローアップ研修会用資料	11(資料)-6

12.	人材育成	12-1
①	プログラム・コーディネーター	12-3
②	対象者判定テスト	12-8
③	日本語パートナー研修会	12-11
13.	とよた日本語能力判定	13-1
①	とよた日本語能力判定とは	13-3
②	基本の方針	13-3
③	目的	13-4
④	基準	13-5
⑤	構成	13-5
⑥	対象者判定テスト	13-6
⑦	レベル判定	13-7
14.	eラーニング	14-1
①	目的	14-3
②	対象者	14-3
③	概要	14-3

